

【東病院 NEXT（次世代外科・内視鏡治療開発センター）支援プロジェクト】

＜プロジェクトからのメッセージ＞

NEXT の取り組みに対して、多大なるご支援・ご寄付を賜り、誠にありがとうございます。

国立がん研究センター東病院では、がん患者さんが

- ・最先端の医療機器や医療技術を用いたがん診断
- ・低侵襲治療が提供されることによる次世代型医療

を享受できるよう、2017 年に「次世代外科・内視鏡治療開発センター（NEXT）」を開設いたしました。

NEXT では

1. 現在利用しうる最先端の医療技術を提供すること
2. 次世代に望まれる、臨床ニーズの高い医療機器や技術を開発すること
3. 新規開発により生み出された新医療を速やかに臨床現場に届けること
4. 次世代のがん医療のリーダーたる医療者を育成すること

を推進しており、これらを実現することにより、がん患者さんに最先端の医療を届けるとともに、世界に確たる日本のがん治療を継続的に発展させる礎として貢献できるよう日々精進しております。

皆様のご寄付は、NEXT 運営会議で上記の趣旨にあっていることを厳正に審議し、

- ・研究活動に関する費用（研究費獲得のための支援、研究補助費など）
- ・教育活動に関する費用（トレーニング機器、消耗品など）
- ・研修のための費用（セミナー開催）

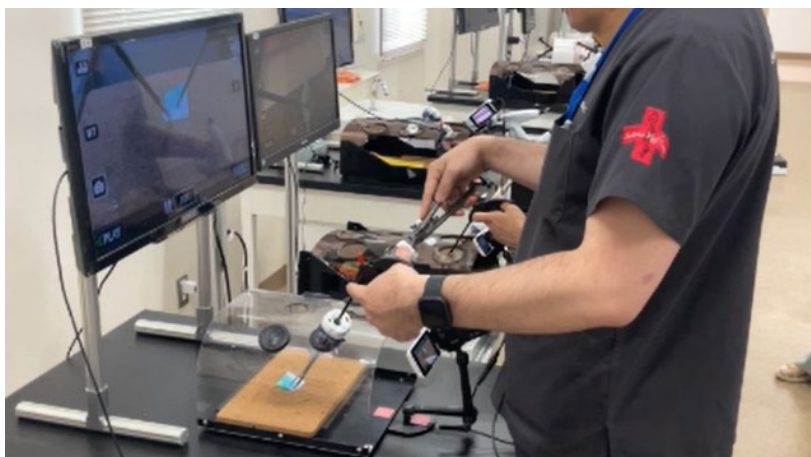
などに有効活用させていただいております。

なお、年に 1 回報告書を作成し、ご寄付いただいた方にお送りすると共に、HP 上に公開しております。

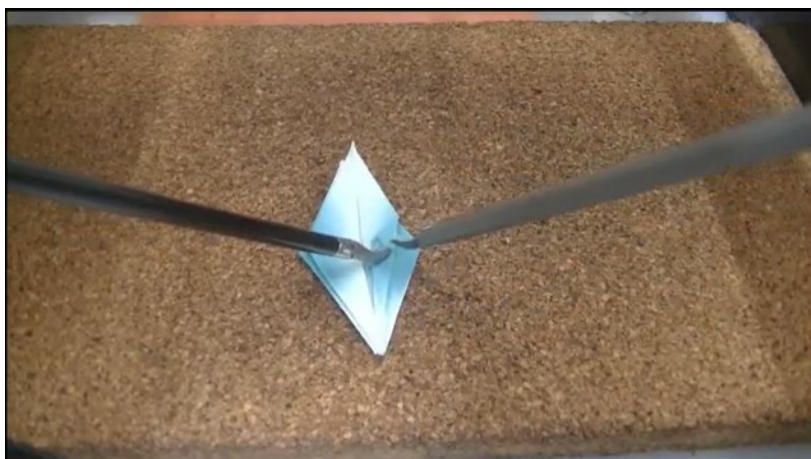
今後も、既存のがん治療の枠組みを超えた次世代型治療の実現を目指すため活動を続けてまいりますので、ご支援賜りますようお願い申し上げます。



内視鏡トレーニングの様子



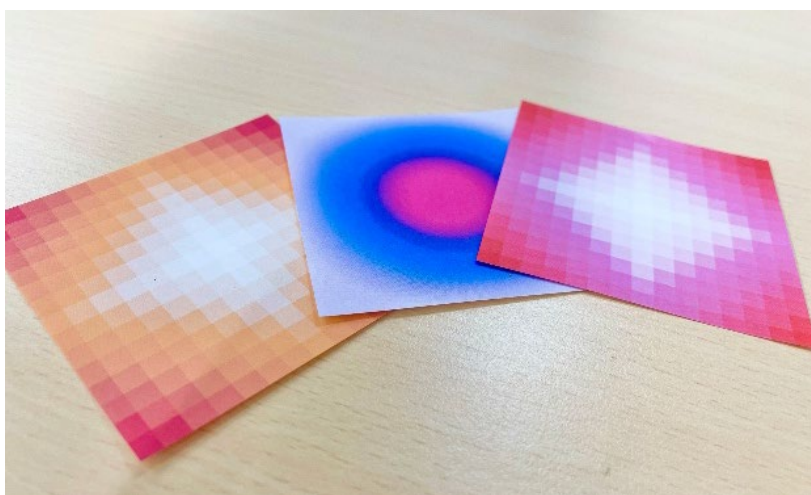
折り紙を使用した外科トレーニングの様子1



折り紙を使用した外科トレーニングの様子2



完成した折り鶴



寄付金で折り紙を購入させていただき、
若手外科医が日々トレーニングを行っています